

昭和32年11月15日

千代田区役所

発行

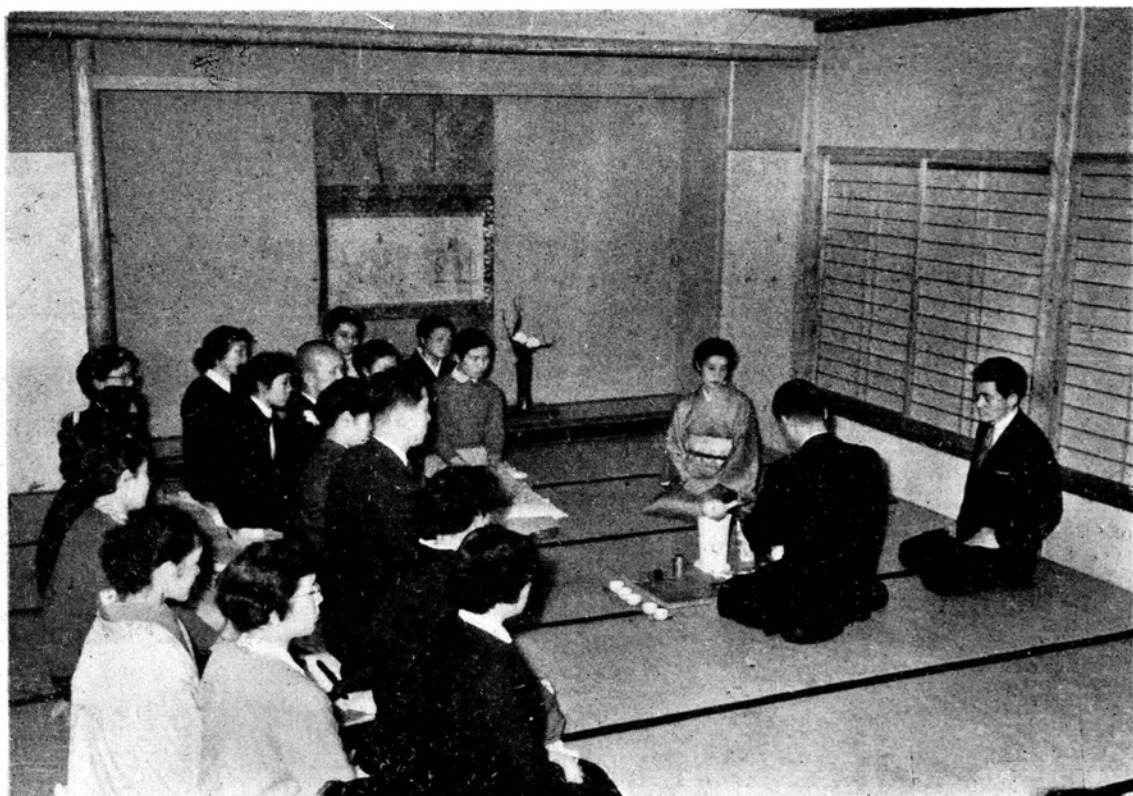
九段33局 0151
8531

毎月1回

千代田区報

11

No. 53



趣味の教室

去る10月21日から一ヶ月間、区教育委員会主催で、第一期「趣味の教室」が開かれました。茶道・ことばの教室・デッサン・コーラスなど、七つの科目に多数の老若男女が参加し、仕事の余暇、秋の夜長を静かにそれぞれの趣味を楽しんでいました。（写真は趣味の教室茶道科）

行事メモ

◇十一月◇

各種相談 住宅 19・26日 法律 20・27日、商工 21・28日

（いずれも午後一時区役所）

千代田区民合唱団「ボブラ」練習 21・28日 午後六時半錦華小

◇

十六日 区体育祭陸上競技大会

午後十二時半九段警察学校校庭

▽同卓球競技大会 午後一時小川小講堂

十七日 区体育祭軟式庭球大会

午前九時日比谷公園テニスコート▽同卓球競技大会 午前九時小川小講堂

二十一日 第十一回区民教養施設見学会 午前八時区役所前出発（横浜ゴム平塚工場・小田原みかん園見学）

二十四日 区青少年野球優勝大会 午前九時九段グラウンド▽日曜講話 午前九時千代田図書館

二十五日 戦没・未帰還・引揚・生活保護者家族慰安激励大会 午後十二時千代田公会堂▽野外こども会運営打合せ会 午後二時区役所

◇十二月◇

各種相談 住宅 3・10・17・24日、法律 4・11・18・25日、商工 5・12・19・26日（いずれも午後一時区役所）

千代田区民合唱団「ボブラ」練習 5・12・19日 午後六時半錦華小学校

区議会常任委員改選

◎委員長 ○副委員長(敬称略)
総務委員会
◎小沢寅造 ○久松 茂、松本 裕、藤井芳郎、渥美源五郎、川 俣光勝、中川孝夫、宇都宮福平

◎吉田聖一、○中沢五一郎、田 島亮治、持田光太郎、小林兵庫 小林大乗、加藤清政、石川 浩 建設委員会
◎遠藤 緑、○柳 喜一郎、園

田榮三郎、石和田 鎬、木内友 三、札川吉之助、土師野幸一
文教委員会
◎蓮見精司、○黒坂助松、竹島 榮一、榎本福太郎、寺田 勲、 柴田 直、山本升松、寺崎松太 郎、手島 章、高松八百吉
区制調査特別委員会理事會
理事長田島亮治、副 榎本福太 郎、理事園田榮三郎、竹島榮一 木内友三、山本升松、吉田聖一

区議会

全員協議会
十月三十日午後一時議員控室
1.千代田区原水爆禁止協議会 規約案審議について
2.その他

各派交渉会
十月二十一日午後三時議長室
1.要望書について
十一月八日午後三時議長室
1.旧麹町区立実践女学校跡地 について

総務委員協議会
十月二十三日午後三時議員控室
1.所管事項について
十一月十一日午後二時議長室
1.中央区との区境について

文教委員協議会
十月二十一日、二十三、二十四日 午前九時区役所出発
1.区内小中学校視察実施
十一月四日午後二時議員控室
1.学校視察の検討

原水爆設立準備委員会
十月十七日午後三時議員控室
1.規約案審議について
十月二十二日午前十時議員控室
1.規約案審議について

千代田区議会議員待遇者会
十一月十二日午後五時より熱海 において秋季総会を開催した

区内中小企業者に
総額二千万円融資あつせん

年の瀬を間近に控え、中小企業者の金融難を緩和しようと、区商工 観光課では、つぎのとおり総額二 千万円の営業資金を融資する。
対象は区内に居住し、同じ場所 で同一の事業を引続き一年以上 上納している中小商工業者で、昭和三十一年度の区民税 を完納しているもの。

融資総額二千万円
交付期日十一月十五日から。
(融資総額に達した場合は締 切る)

受付場所 千代田区役所商工観

精励教員に
千代田区から二人



東京都教育委員会では、「職務に 精励、成績優秀」な都内の公立小 中、高校の教員十三名を表彰した が、当千代田区では次の二人の先 生がこれに選ばれ、去る六日、日 比谷図書館での表彰式で、表彰状



記念品が贈られた。(カッコ内 は功労のあつた教育分野)
番町小教諭、鎌倉臨海学園長伊 藤初子(養護児童教育)
永田町小校長山極武利(知能測 定などの研究)
写真は表彰状を受ける山極校長と伊藤教諭

善行会から
青木氏に善行賞

民生委員青木栄次郎氏(神田和 泉町一)は、去る十一月三日文化 の日に、社団法人善行会(会長安 井誠一郎)から善行賞を贈られた。 同氏は長年にわたり和泉橋方面 担当の民生委員をつとめ、その 間生活困窮者に対し献身的な世 話を続け、時には私財も惜しま ずその善導に当たったが、そのた ゆまぬ努力が認められたもの。

照明コンクール
入賞者

夜空を飾る商店のネオンを評価す る「照明コンクール」は、十月二 十四、五両日、申込店を審査した

許可物広告外
規則手数料申請

「東京都千代田区 屋外広告物許可申 請手数料規則」が 十月二十二日付で 公布施行された。 これは、屋外 広告物条例(昭和 二十四年八月東京 都条例第百号)第 十一条の三の規定 に基づく広告物許可 申請手数料を徴収 する場合、この規 則が適用されるも ので、広告物の表示または掲出の許 可を受けようとするものは、申請 の際つぎに定める額の手数料を納 付することになりました。

ポスター 一枚五十銭マはり紙 一枚五十銭マはり紙 一枚三十 円マはり紙(二十平方メートル 未満のもの) 一面五百円マ 告板(十平方メートル未満のもの) 一面三百円マ告板(高 さ二メートル未満のもの) 一 基五百円マ告板(幕) 一張 百円マアドバルーン 一個百円

屋(古屋直成) 神田神保町 一ノ十二(帆船幸造)
銅賞 神田鍛冶町二ノアバン 靴店(松本哲夫) 神田神保 町一ノ十二ダイワ(加藤卯吉) 有楽町二ノ九レンガ(築 山正二郎) 神田神保町一ノ 一キリンヤ(小池 融) 麴 町三ノ三ベルモード(筒井光 康) 有楽町一ノ十四アイト コーヒー(若林秀雄) 麴町 三ノ一菓子店(沖津つね子)

こどもを流感から守りましょう

お母さん方にご注意

全国的にひろがっている流行性感冒は、今やますますその猛威をふるい、流感がもとで死亡した人もいと伝えられています。区内でも今月十二日までに閉鎖した学級は五十一学級(幼三、小四三、中五)におよんでいます。

そこで区教育委員会では、お子様をお持ちのお母さんがたに、次のような注意を希望しています。

本年五月から七月にかけて全国的に猛威をふるった流行性感冒は、この病気の特性からみて、この秋から冬には、再び全国的な流行が予想され、すでにそのきざしが見えています。

流感の病原体は、人間の呼吸器管の粘膜に非常に親和性をもっているもので、浸入して繁殖すると、その人は流感にかかったこととなります。

マ症状△一、四日の潜伏期がありその後の症状はさむけがし、急に三十九度から四十度で発熱して、激しい頭痛、関節の痛み、食欲の減退を起します。また、扁桃腺も

はれ、声がかれて鼻血を出すこともあります。熱は数日で平熱にもどるようですが、こんどの流感の特徴は、一応平熱に戻った後にも無理をすると、扁桃腺炎から腎臓炎、気管支炎から肺炎へと進み、悪くするとそれがもとで死亡したり、慢性腎臓炎に悩まされるという事です。

マ予防法△(1)なるべく人の混雑する場所をさけること。(2)外出から帰つたときは必ずうがいをする習慣をつける。(3)栄養と休養を十分にとりつねに体力を養うこと。

そして、万一かかった場合は、(1)できるだけ早く床につき安静を保つこと。(2)医者早くみせ、その指示に従うこと。(3)患者の寝室は別にするか、枕もとについたてを立てること。などの注意が必要で熱が下つても、すぐ動かず、数日間安静を保つことが、余病を防ぐ上に大切です。

以上が、こんどの流感についての注意点ですが、特にご家庭のお母さん方には、お子さま方の流感予防に充分ご注意ください。よろしく区教委では望んでおります。

どうぞご利用下さい ◇毎週木曜日◇ ◇区役所商工係で◇

商工相談

経営、経理、店舗改装など
専門の相談員が無料でなん
でもご相談に応じます。

小川小学校



組織的活動

(9)

一日の日課の第一歩として、朝の集会―朝礼をどのようにしたらよいか、このことは各学校によつて色々工夫され、それぞれにスクール、カラーが表れています。小川小学校(校長斎藤敏夫)では、毎週木曜日の朝会に、校庭に並んだ全校児童が、音楽クラブの器楽伴奏につれて合唱をします。すがすがしい朝の空気の中で、思ひ存分声を張つて歌っている子どもたちの表情は如何にも明るく、楽しそうです。この合唱の後、児童会の各クラブから、伝達事項の報告があるわけですが、この朝会に同校のクラブ活動の組織的な動きの一端がうかがわれます。

小川小の児童会は、図書・放送給食・保健・体育・整美・報道・音楽・飼育と九つの部からなり



三年以上の児童は、このうちどれかの部に所属してクラブ活動を行います。クラブ活動の時間は毎週月曜日ですが、三年以上の各クラスには、これらの部のいわば支部のようなものがあり、クラスごとに、各部に入っているもの同志が色々話し合い、決めたことをクラブ活動の時間に持参します。更に、部相互間の連絡や調整に当るために、各学級から選ばれた委員からなる学級委員会があり、毎週水曜日に委員会が開かれ、ここで決めた事を明くる日木曜日の朝会で、全校児童に報告するというわけです。このように、クラブ活動はすべて児童の手で運営されていますが、各部では自分たちの好きな事を研究したり、観察したりする

るだけでなく、更に一歩を進めて、そこで習得したことを奉仕的な面に活用させるように、この学校では指導しています。例えば図書部では、よい本をえらび読むかわら、それを部以外の人にも紹介し、推せんするようになっています。木曜日の朝会一つをとつて見ても、マイクの調整は放送部、ラジオ体操は体育部、歌の伴奏を音楽部がそれぞれ受持つというように、こどもたちはそうした活動の中に、大衆への奉仕の喜びを自然に味わうようになり、また、自分の存在価値を認めるようにもなるでしょう。

こどもたちにとつて、友達のよろに親近感のわく先生方を中心、今朝も、児童の明るく楽しい歌声が校庭にひびいていました。(11・7記)

区立中珠算大会

団体一ツ橋中優勝

今のところ、流感対策として千代田区では全校休校は行わず、学級閉鎖によつて流感の蔓延を防いでおりますが、学級のお休みの間に、かえつて羽を延ばして遊びすぎた映画館などの人混みに入りこまないよう、ご家庭での指導が望まれるところで

区教委・区教育研究会主催の、区立中学校珠算競技大会が、十一月五日練成中学で行われ、各校から参加した五十人の選手が熱戦を展開したが、成績はつぎのとおり。

団体競技 優勝 一ツ橋中、二位 細町中

個人総合競技 一等 岩谷 誠(細町中) 二等 山中宗一・太田光子(一ツ橋中) 浅野 龍夫(種目中)

個人種目競技 読上暗算 一等 白木義久(一ツ橋中) 同二等 河野修一・永島貞治(今川中) 読上算 一等 山中宗一(一ツ橋中) 同二等 結城宗二(細町中) 鈴木壮吉(今川中)

犬はいつもの

繋いでおくことになりました。

犬は、元来野性の動物でしたが、次第にならざれ、家畜として私たちのよき友達となつたのです。しかし、犬の本質の野性がいつどんなときに出て来るか、これははかり知れないもので、動物の防禦本能から人を襲うことは当然あり得ることです。この本質上、私たちは犬をよくならし、また、ならされた犬でも常にその状態に氣をつけていなければならぬのです。

十分なしつけ

と愛情が必要

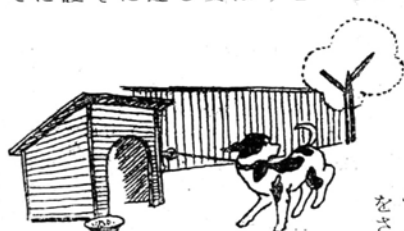
犬もただ育つだけでは確な犬にはなりません、やはり十分なしつけと愛情が必要なのです。放りっぱなしにすれば、だらしない犬、野犬の仲間入りをしてゴミタメをあさつたり、庭や花壇を荒したり恐い狂犬病をまき散らすようになります。

飼主には

飼う犬を

社会責任

はつきりした社会責任のもとに、犬のしつけをして他人の迷惑にならないように心掛けて下さい。そこに真実の動物愛護精神が生れ、動物に対する愛情もわいて



このような点から、東京都ではこのほど東京都飼い犬取締条例を定めて、社会生活の安全と公衆衛生の向上を図ることになりました。

以下、その内容を簡単に説明してみよう。

1. 犬を飼う人は、その犬をつないでおかなければなりません。ただし、狩猟のために犬を使うとき、人畜その他に害を加えるおそれのない場所や方法で、飼い犬を訓練したり、移動、または運動させるときはよいわけです。

2. 犬の飼い主は次の事を守らなければなりません。
(1) 犬舎の内外を清潔にして汚物を処理し、こん虫の発生を防ぎ駆除すること。
(2) 飼い犬に公園、道路上及び他人の敷地内や所有などをふんでよこしたり荒すようなことをさせないこと。

(3) 犬を飼っている家では、他人のみやうい箇所には飼犬がいる旨の表示をすること。
(4) 飼犬を捨てないこと。

3. 飼い犬が人をかんだ場合は、犬の所有者はすみやかに所轄の保健所に届け出てその指示をうけることまた、その犬を診断

の上、その飼犬に、かんだ日から二週間以上口輪をつけておかなければならぬこと、などです。
(東京都衛生局)

(公会堂催し)

十一月
十八、二十一日 東京外語大学創立六十周年記念語学祭

二十三日 藤岡美保日本舞踊会
二十四日 清元
二十五日 戦死者家族慰安会(午後)
二十六日 中央大学定期演奏会(夜)
二十七日 東京新聞料理教室(午前・午後)
二十八日 高木音楽事務所音楽会(夜)

二十七日 劇団ともつな公演(夜)
二十八日 東京飲用牛乳協会表彰式(午後)
(十二月)

一日 ゴールドベル芸術協会音楽
「日本哲学思想全書1巻」白水社
「武家の生活」三田村喜魚「リ
ンカーン」K・C・ホイヤー
原野から見た山」坂本直行「南
極大陸」朝日新聞社
「経営学全集」東洋
経済新聞社「九州
むかしむかし」西日
本新聞社文化部編
「レーニン全集」マ
ルクス、レーニン研
究所訳「教師」宗
像誠成編「やさし
い税務」有田富士夫
論新社「女性について百三章」
堀秀彦「原子力の歴史」吉羽
和夫「大蔵大臣」東洋経済新報

図書館の新刊案内

「日本資本主義研究入門」日本評論新社「女性について百三章」堀秀彦「原子力の歴史」吉羽和夫「大蔵大臣」東洋経済新報

作品発表会(午後) 日本文化協会音楽会(夜)
二日 東京労音L・Pコンサート
(夜)
三日 山と溪谷社山岳映画の夕
(夜)
四、十五日 都民劇場演劇公演
(夜)
六日 区立小・中学校連合学芸会
(午前・午後)

戦死者遺族などに慰安激励会 25日 公会堂
区民生課では、戦死者 未帰還者の家族などを招いて二十五日、千代田公会堂で慰安激励会を開く。内容は漫才、落語など。

野外こども会当分中止
悪性のインフルエンザ流行の折から、毎行なっている区の野外こども会はそのスケジュールをすべて取止めることにした。なお、次期日程は流感の状況とにらみ合わせて組む予定。

千代田区の人口 (11月1日現在)

	前	月	本	月	差増	引減
世帯数	26,169		26,137		—	32
人口	男	67,351		67,351	—	0
	女	53,699		53,532	—	167
	計	121,050		120,883	—	167

千代田図書館では、神田の間屋街に働く青少年に対して、その教養を高め、資質を向上させる意味で十一月から毎月第二、四日曜日(十二月は休講)の午前九時半から同図書館講堂で「日曜講話」を開く。
内容は、心学参前舎主山田敬齋氏の心学講話で、商業道德を普及させようというものである。

千代田図書館で

日曜講話

ウエイ全集10巻「三笠書房」芭蕉「山本健吉」「ハイネの橋」中野重治「英文学をどう読むか」筑摩書房